

子育てママの梅雨時の洗濯事情

東京ガス都市生活研究所では、子育てママ^{※1}を対象に「梅雨時の洗濯の実態・意識」に関する調査を実施しました。子育てママは洗濯物が多くて大変です。特に梅雨に入ると、より一層困ることが多いのではないのでしょうか。子育てママの梅雨時の洗濯事情についてご紹介します。

※1) 小学生以下の子を持つ既婚女性。夫婦とも労働時間が週30時間以上の人を「共働き」、夫の労働時間が週30時間以上、妻の労働時間が週30時間未満または働いていない人を「非共働き」としています。

洗濯機は大型化、でも洗濯は梅雨時も毎日

洗濯機は8kg以上が増加しているが、毎日洗濯する人が過半数

所有する洗濯機の容量を2012年と2018年の調査と比較すると、「8kg台」以上が増えており、それ以下の割合は減っています（図1）。特に「10kg以上」は10ポイント近く上昇しており、洗濯機の大型化が進んでいます。一方で、生活定点観測調査では、過去27年間変わらず「毎日」洗濯している人が半数を超えています（図2）。洗濯機の容量が大きくなっても、洗濯物は溜めずに毎日洗いたい人が多いようです。

図1. 所有する洗濯機の容量の変化

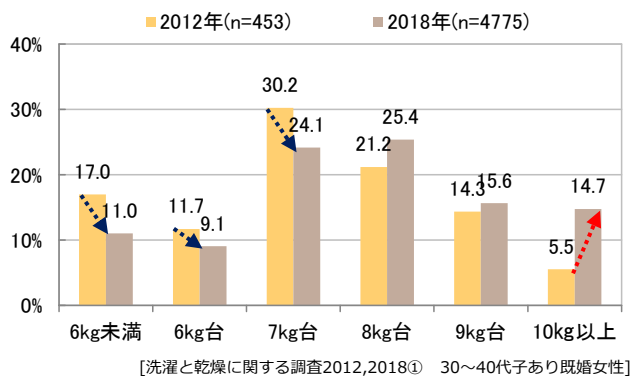
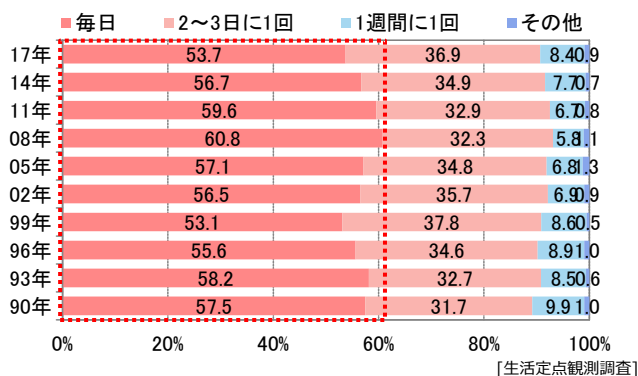


図2. 洗濯をする頻度



子育てママは梅雨時も毎日の洗濯が欠かせない

洗濯物が乾きにくい梅雨時、洗濯物の多い子育てママはどうしているのでしょうか。

普段の洗濯頻度は共働き・非共働きに関わらず、8割以上が毎日1回以上洗濯をしています（図3）。梅雨時になると共働き・非共働きどちらも頻度は下がるものの、6割を超えるママが毎日1回以上洗濯しています（図4）。梅雨時も毎日の洗濯は欠かせない様子が見えます。

図3. 洗濯をする頻度（雨の日以外の普段）

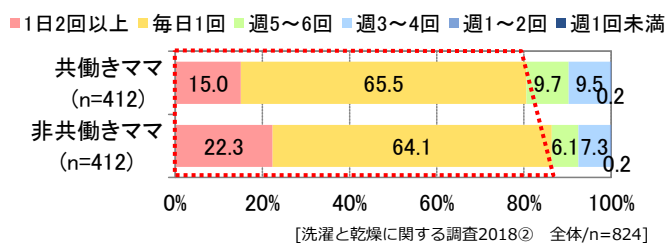


図4. 洗濯をする頻度（梅雨時）

